

千葉地本だより

祝 入隊・入校



千葉地本は、3月24日（火）から4月1日（水）までの各日、入隊業務を実施し、自衛官候補生及び一般曹候補生の入隊予定者約450名を各教育隊へ送り届けました。

入隊業務においては、各広報官の引率の下、バスや公共交通機関を利用して、各教育隊へ前進、身体検査や宣誓の署名等に至るまで、各教育隊と連携し、入隊予定者の行動を支援しました。

特に、今年度は新型コロナウイルス対応の観点から、千葉地本としては各広報官から入隊予定者に対する健康管理の徹底や健康観察の依頼、着隊日におけるマスクの配布及び着用の確行、体調不良者に対しては着隊日の再設定の調整等の処置を実施し、万全の態勢で入隊予定者全員が入隊式を迎えられるようサポートを実施しました。

入隊予定者については引率者による着隊から入隊までの行動について説明を受けた後、記念撮影を実施し、御家族に見送られながら、それぞれの教育隊へ巣立って行きました。最初は緊張の面持ちで受付に来た入隊予定者が、数か月後には成長し、逞しい表情をご家族にお見せできるよう、各教育隊で健闘することを期待しています。

教育隊へ前進する前の記念撮影



▲コロナウイルス対策のため、検温を実施



▲緊張の面持ちで受付をする入隊予定者



▲出発する入隊予定者の見送り



▲引率広報官による着隊後の行動の説明



発行

自衛隊

千葉地方協力本部

募集課広報班

千葉県千葉市稲毛区轟町1-1-17

043-251-7151



千葉地本ホームページ



千葉地本Twitter

本部長祝辞



自衛隊千葉地方協力本部長

一等海佐 河井 孝夫

今年、自衛隊に入隊・入校する皆さん、ようこそ自衛隊へ。先輩自衛官として心から歓迎します。また、お子さんを送り出していたいただいたお父様・お母様、中にはご主人を送り出していたいた奥様もいらっしゃると思います。このようなご家族の皆様にもお喜びを申し上げます。さらに、入隊・入校にご協力をいただいたすべての皆様にも感謝申し上げます。

今年も多くの入隊・入校者を見送りました。例年なら桜が咲き始める中での見送りですが、今年は暖冬のため満開の中での見送りでした。特に、一般曹候補生及び自衛官候補生として入隊する皆さんには、千葉地本本部や陸上自衛隊下志津駐屯地に集合していただき、それぞれの教育隊へ送り出したのですが、当日の朝に入隊する皆さんの顔を拝見するに、大きな希望と小さな不安を抱いた様子でした。いや、大きな希望と大きな不安を抱いて入隊した人もいたことでしょう。

国家を守る、国民を守るという気概を持ち自衛官としての道を選んだ入隊・入校する皆さんには無限の可能性があります。その可能性を大きく開花させ、自己実現を通じ希望をかなえてください。また、自衛隊という新しい世界へ飛び込むのですから、不安はみんな持つていきます。自分だけが不安を抱えているのではありません。私たち先輩自衛官も入隊・入校当初は不安でいっぱいでした。しかしその不安があるからこそ、それを乗り越えようと努力することができました。また、一緒に入隊した同期と協力することで不安を克服することができました。こうして得られた同期との絆は一生の宝となります。途中で心折れることなく不安を乗り越えてください。

入隊・入校者のご家族の皆様にも厚く御礼を申し上げます。数ある職業や学校の中から自衛隊を選出した入隊・入校者の意思を尊重し、背中を押していただきました。入隊・入校者の生活はこれまでのご家庭での生活と比べ大きく変わります。始めは団体生活に慣れず、時間に追われる生活にも戸惑うことも多いと思いますが、時にはご家族に電話等でつらさを吐露することもあると思います。そのようなときに家族からの応援は非常に心強く感じます。私からお願ひするまでもないと思いますが、今後とも入隊・入校者の背中を押していただきたいと思います。

地元千葉県の皆様にもお願いがあります。今年も多くの若者が自衛官を志し入隊・入校しました。どうか地元から彼らを応援していただきたいと思います。地元からの声援は隊員にとって大きな励みになります。これまでと変わらず入隊・入校者を応援してください。

最後になりますが、入隊・入校する皆さんの今後の活躍を祈念するとともに、部隊と一緒に勤務する日が来ることを願っています。そのときには自信に満ち溢れ、人にやさしくできる自衛官になっていることを願います。

入隊・入校者の声

【一般幹部候補生（海上）】長谷部俊樹君

入校後一ヶ月が経ちますが、秒刻みの多忙な生活についていくのに必死の毎日です。しかしそんな時、助けてくれる同期が傍にいてこの心強いです。その同期と切磋琢磨し幹部の基礎をしっかりと身につけてきます。



【一般曹候補生】伊藤優太君（左側）

入隊直後は、生活リズムも変化し、戸惑いましたが、ようやく環境にも慣れ、毎日、訓練等に励んでいます。この教育で、自衛官として必要な知識を学び、早く一人前の自衛官になれるよう頑張ります。



【自衛官候補生】右から齊藤郷二君、篠崎旭一君、渡邊幸星君

新型コロナウイルス感染防止のため、着隊してから1度も外出はできておらず、ゴールデンウィークも帰省できておりませんが、同期と助け合いながら毎日の訓練に励み、充実した日々を過ごしております。自衛官として貢献できるよう頑張ります。



【高等工科学学校】坂本大吉君（上段右から2人目）

4月から高等工科学学校に入校しました。緊急事態宣言が発令されており、外出は制限されており、充実した生活を送っており、充実した生活を送っております。同期にも恵まれており、今後の厳しい訓練においても、助け合って乗り越えていけるよう頑張ります。



【航空学生】佐藤匠君（右から2人目下段）

海上自衛隊の航空学生として小月航空基地に着隊した佐藤匠です。私が自衛官を志した理由は、国への貢献がいたったこと、特に航空機パイロットになって活躍したいという思いがありました。まだ入隊間もなく慌ただしい日々が続いていますが心身共に鍛え、国内外で活躍できるパイロットにいち早くなれるよう精進していきます。



入隊・入校 おめでとう！

援護課予備自衛官室



職務訓練の様子

戦闘訓練シミュレーター

令和2年度予備自衛官訓練日程（予定）

○5日間訓練予定

訓練期間 出頭駐屯地（訓練実施部隊）	第1回	第2回
下志津駐屯地 高射学校（高射教導隊）	令和2年12月18日（金） ～22日（火）	令和3年2月12日（金） ～16日（火）
松戸駐屯地 （第2高射特科群）	令和2年8月28日（金） ～9月1日（火）	令和2年10月16日（金） ～20日（火）
習志野駐屯地 （第1空挺団）	未定	令和3年3月5日（金） ～9日（火）

○1日間訓練予定（千葉地方協力本部で実施します。）

訓練日	対象者 （自衛官を退職して1年未満で採用された方）
令和2年7月17日（金）又は18日（土）	令和元年度第4四半期採用者
令和2年8月7日（金）又は8日（土）	令和2年度第1四半期採用者
令和2年10月30日（金）又は31日（土）	令和2年度第2四半期採用者
令和3年1月29日（金）又は30日（土）	令和2年度第3四半期採用者

※ 上記の千葉県内での訓練の他、2佐・3佐訓練、衛生訓練、特別な訓練、千葉県外で実施される5日間訓練もありますが、参加をご希望されても、ご要望に沿えない場合もありますので、予めご了承ください。

令和 2 年度自衛官等採用案内

種 目	資 格	受付期間	試験期日
幹部候補生	一般(大卒程度試験)：22歳以上26歳未満の者(20歳以上22歳以上の者は大卒(見込含)、修士課程修了者等(見込含))は28歳未満の者(院卒者試験)：20歳以上28歳未満の者(見込含) 歯科・薬剤科：専門の大卒(見込含)20歳以上30歳未満の者(薬剤科は20歳以上28歳未満の者)	第1回 3月 1日～6月12日 第2回 5月29日～7月31日	第1回(一般)1次：6月20日、21日(21日は飛行要員のみのみ)2次：7月21日～27日、(海・空飛行要員のみのみ)3次：(海)8月17日～21日、(空)8月22日～9月3日) 歯科・薬剤科1次：6月20日、2次：7月21日～27日 第2回(一般)1次：8月8日、9日(9日は飛行要員のみのみ)2次：9月10日～14日、(海・空飛行要員のみのみ)3次：(海)10月5日～9日、(空)10月24日～29日) 歯科・薬剤科1次：8月8日、2次：9月10日～14日
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の免許取得者	第1回 2月1日～ 6月 5日 第2回 10月1日～10月30日	第1回 6月23日 第2回 11月20日
予備自衛官補	一般：18歳以上34歳未満の者 技能：18歳以上で国家免許資格等を有する者(資格により年齢上限は53歳未満～55歳未満)	7月1日～9月11日	10月3日～6日(※いずれか1日を指定)
航空学生	海：18歳以上23歳未満の者 (高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)) 空：18歳以上21歳未満の者 (高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含))	7月1日～9月10日	1次：9月22日 2次：10月17日～22日 3次：(海)11月20日～12月16日 (空)11月14日～12月17日
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の者(32歳の者は、採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない者)	年間を通じて行っております。	受付時にお知らせします。
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の者(32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	第1回 3月1日～7月3日 第2回 7月1日～9月10日	第1回 1次：7月11日 2次：7月31日～8月16日のうち指定する日 第2回 1次：9月18日～20日(※いずれか1日を指定) 2次：10月9日～14日のうち指定する日
防衛大学校	一般・総合選抜：18歳以上21歳未満の者(自衛官は23歳未満)高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含) 推薦：18歳以上21歳未満の者 高卒(見込含)又は高専3年次修了(見込含)で成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	一般：7月1日～10月22日 推薦・総合選抜：9月5日～11日	一般：1次：11月7・8日 2次：12月8日～12日までの間の指定された日 推薦：9月26・27日 総合選抜：1次：9月26日 2次：10月31日・11月1日
防衛医科大学校医学科学生	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	7月1日～10月7日	1次：10月24・25日 2次：12月9日～11日までの間の指定された日
防衛医科大学校看護学科学生	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)	7月1日～10月1日	1次：10月17日 2次：11月28日・29日いずれかの指定された日
陸上自衛隊高等工科学校生徒	推薦：男子で中卒(見込含)17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者 一般：男子で中卒(見込含)17歳未満の者	推薦：11月1日～11月30日 一般：11月1日～令和3年1月6日	推薦 令和3年1月10・11日 (※いずれか1日を指定) 一般 1次：令和3年1月23日 2次：令和3年2月4日～7日までの間の指定する1日

募集相談員の活動紹介コーナー

鈴木寛様及び高田哲郎様によるティッシュ配り支援



中央 鈴木様

鈴木様、高田様は、募集案内所の広報官とともに、休むことなく、支援をしていただきました。柏募集案内所では、年に数回、同様の募集広報活動を計画しているため、ご協力いただける相談員の方々を募集しております。

繁田吉雄様及び宮原義治様による看板設置作業支援



左から繁田様、宮原様

柏募集案内所は、令和元年7月13日(月)に新松戸公園において、新松戸まつりに合わせた募集広報を行いました。当日は、晴れ渡る青空のもと、多くの若者が来場しました。柏募集案内所は、新松戸公園に募集ブースを出展するとともに、来場者に対して自衛隊を広報するためのティッシュ配りを行いました。現地では、募集相談員の鈴木寛様、高田哲郎様のご支援を受けることが、1日でティッシュ千個を配り終えることができました。

清水市郎様、清水大輔様、鈴木伸一郎様、軽部和幸様、尾崎孝行様による募集ブース来場者対応等支援



右から清水様、高田様、軽部様、鈴木様

船橋出張所は、令和元年11月3日(日)に京成実祝駅前通りにおいて実施された実祝ふる里祭りに参加し、募集広報を行いました。実祝ふる里祭りは、今年度第37回を迎え、例年5万人が訪れる習志野市の祭りです。当日は、台風による大雨が心配されましたが、天気も回復し予定通り祭りが開催されました。会場では、自衛官制服体験コーナーを併設した募集ブースを2ヶ所出展し、来場者に対し自衛隊の広報を行いました。

習志野市自衛官募集相談員の清水市郎様、清水大輔様をはじめ鈴木様、軽部様、尾崎様5名がご多忙中にも関わらず募集ブースの出展準備から来場者の対応まで、広報官顔負けの技術と積極的な接客に徹する等、御協力を頂きました。

鈴木純夫様によるティッシュ配り支援



中央 鈴木様

鈴木様、高田様は、募集案内所の広報官とともに、休むことなく、支援をしていただきました。柏募集案内所では、年に数回、同様の募集広報活動を計画しているため、ご協力いただける相談員の方々を募集しております。

庄司誠様による看板設置協力



庄司様による看板協力

木更津地域事務所管内、館山市に在住の、募集相談員庄司様が、この度私費を投じて、災害派遣等で頑張っている隊員及び日頃、隊員募集をしている広報官を激励するため、令和2年2月21日(金)に自宅敷地内に激励掲示板を設置されました。以前から、募集広報用に掲示できる掲示板の提供を受け、募集広報用ポスターを掲示するとともに、対象者が少ないこの地区で情報等を常日頃から積極的に提供して下さり、誠に感謝していただいております。

自衛官募集相談員の皆様におかれましては、自衛官募集の重要性を更に理解して頂き、今後ともご支援を賜りますようお願い致します。

岩井雅夫様による自衛官等採用説明の支援



左から2人目岩井様

千葉募集案内所は、令和元年8月25日(月)に千葉市役所において、九都県市防災訓練に合わせた募集広報を行いました。関係者や一般の多くの方々が来場し、災害時における対処の様子を見学されていました。案内所は会場の一角に募集コーナーを設け来場者に対して自衛隊の就職説明をパンフレット等を活用して説明しました。

募集相談員の岩井様には、広報官と共に自衛官の就職に関する説明やPRをしていただきました。

引き続き、イベントの協力、チラシ等の配布、学校訪問への協力、募集ポスター掲示場所の提供及び白書説明への同席等に関する協力をよろしくお願いします。

お知らせ

防災意識の啓発を図ってみませんか？ 自治体や学校等で、『自衛隊の活動などについて話を聞いてみたい』という要望がありましたら、是非、下記までご連絡ください。
※ 業務等の都合により、承れない場合もあります。



防災教育だけではなくライフハック(災害や事故の時のお役立ち知識)の紹介・実演の様子(戦闘服による担架の作成)

連絡先
自衛隊千葉地方協力本部募集課広報班 043-251-7151
E-mail:pr1-chiba@pco.mod.go.jp



永年の勤務
大変おつかれさまでした。

副本部長 行(一)7 阿部裕文

3月31日付

人事往来

3月・4月・5月転出入者

■自衛官

【転入】

■幹部
▼募集課▽教育訓練研究本部(募集課長) 2陸佐安原雅人▽小平学校(募集班長) 3陸佐福多孝輔
練馬駐屯地業務隊(本部長付) 3陸佐安田善次

■事務官等

【転出】

▼木更津地域事務所▽広報官(第21整備補給隊) 2海曹東充彦

■准・曹

▼総務課▽木更津駐屯地業務隊(総務係) 1陸曹加藤重美▽警務隊習志野(総務係) 3陸曹竹内翔利▽市川募集案内所▽第3術科学校(広報官) 1海曹鈴木淳▽成田地域事務所▽第203整備補給隊(広報官) 1海曹泉純▽習志野駐屯地業務隊(広報官) 2陸曹水野成人▽木更津地域事務所▽第21整備補給隊(広報官) 1海曹平野和也

【転入】

■幹部
▼募集課▽募集課長(陸上幕僚監部) 2陸佐谷口俊太郎▽募集班長(教育訓練研究本部) 1陸尉薄井康二▼援護課▽習志野援護室長(陸上総隊) 3陸佐中橋雅男▼千葉募集案内所▽所長(大阪地本) 3陸佐村上達也

■准・曹

▼総務課▽補給係長(福岡病院) 陸曹長松石賢一▽総務係(第12旅団付) 1陸曹佐伯伊仁▽総務係(第1空挺団) 2陸曹野見晃▼募集課▽広報係(木更津駐屯地業務隊) 陸曹長角友起也▽広報係(海軍観測艦しょうなん) 3海曹林優哉▼市川募集案内所▽広報官(第203整備補給隊) 1海曹佐藤浩

【定年退官】

副本部長 行(一)7 阿部裕文

3月31日付